

1月8日の学習会の様子です

テーマ:「薬を飲みやすくする工夫」

多くの患者様は医療機関を受診後、薬局で薬を受け取っていますね。その際に処方されたお薬が飲みにくい時は飲み易いお薬にする事が出来ます。(例、大きな錠剤→小さな錠剤に変更。)

粉薬が苦手な方はゼリー状のオブラートを使用するなど薬剤師のアドバイスを受けて下さい。

又、風邪や腹痛等の一時的な急性症状で処方された薬は患者様自身の症状に合わせての薬なので飲みきって下さい。もし、残薬になってしまった場合は破棄して下さい。絶対に家族等で飲んだりしないで下さいね。

日常的にお薬を飲んでいる方でも飲み忘れる事があります。

お薬そのものが飲みにくい場合は飲みやすい薬に自分で変更可能ですし、お薬カレンダー等で飲み忘れがないように管理出来ます。管理が難しい場合は薬局や、薬剤師に相談をする事により、

ご自身の病状が安定し、薬の有効性が向上します。

上手にお薬と付き合って健康寿命延伸しましょう!

新年おめでとうございます。雪降る中、沢山の方々が参加して下さいました。又、来月も元気にお会いしましょう! 本年もよろしくお願ひ申し上げます。

